



一般社団法人ヒトリハ

第1期 年次報告書

(2020年2月6日～2021年1月31日)

一般社団法人 Hito Reha

メール

info@hitoreha.com

Web サイト

<https://hitoreha.com/>

Tel

090-2889-2014

〒986-0822

宮城県石巻市中央2丁目10番2号 新田屋ビル1階 IRORI 石巻



一般社団法人 Hito Reha（ヒトリハ）は、2020年2月6日に設立しました。

Vision

障がいを抱える方とその家族の想いを形にし、
それぞれの“個性”や“らしさ”を豊かにします。

そして、障がいを抱える方のチャレンジが人と地域を繋ぐ社会を創造する

Concept

"障がいを抱える方とその家族を誰も取り残さない地域を創る"

Vision を実現するための事業の創造

オンラインコミュニティ事業

<概要>

宮城県石巻市、東松島市、女川町、登米市の障害福祉関係者、事業所、利用者（障がい児者とその家族）がオンライン上での「コミュニケーション」、「マッチング」、「繋がる」、「課題が解決される」仕組みを構築していく事業です。

プラットフォームを活用し、ユーザー（利用者）同士、ユーザーと提供者（事業所・スタッフ）のプライベートSNS機能（厚生労働省の推奨）によるコミュニケーションを安全かつ気軽に実現します。

加えて、ユーザー（利用者）同士の新しい繋がり（マッチング）、ユーザーと事業所の新しい繋がり（マッチング）によって双方の課題を解決する仕組みを構築し、その運営と管理をします。

<Concept>

人間らしい暖かいコミュニティ ～酸いも甘いも受け止めるサポーター～

<活動報告>

ユーザーである受益者（障がい児者とその家族）が Hito Reha 出会うこと、受益者同士が出会うこと、そして受益者の想いや本音を聴くこと、気軽に話したりできる空間や場を開いている「対話カフェ」があります。新型コロナウイルス感染症の影響もあり、開催場所、開催時間、開催数の変更を余儀なくされました。

対話カフェ活動概要

開催数	6回（2020年2月、3月、7月、8月、9月、11月）
開催時間	9時～12時（食事提供なし）
開催方法	対面とオンラインの併用
開催場所	蛇田公民館、百俵館・耕人館、蔵しっくパーク



<復興創生インターン学生の受け入れと活動>

2020年8月16日～10月31日までの期間において復興庁主催「復興・創生インターン（オンラインインターンシップ）」の受入企業として活動。3名のインターン生を受入、オンラインコミュニティ事業の概念化と構想（Concept）を共に描いた。

2020年夏 【オンライン実施】障がいがある人もそうでない人も、そしてその家族も。お互いに支えあえるオンラインコミュニティの充実化。福祉系スタートアップの経営を考えよう。





復興庁
Reconstruction Agency
新たなステージ 復興・創生へ

一般社団法人 HitoReha

自分の原体験が誰かの助けになるオンラインコミュニティづくり

エリア 【宮城県】/石巻①

内容 マーケティング・広報 | 企画・商品開発

⇒ 募集期間終了

2021年1月16日から開始される「2020年春の復興創生インターン」の受け入れ企業として活動を継続している。

<オンラインコミュニティサービス“ほっとるーむ”>

プライベート SNS を利用した受益者同士のコミュニケーション、福祉情報やライフスタイル情報を発信している。受益者が希望すれば個別相談への対応も実施する。

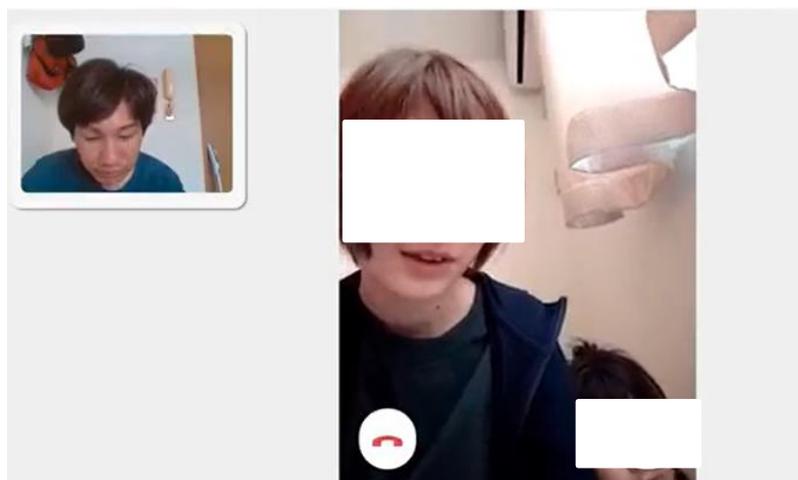
オンラインコミュニティサービス“ほっとるーむ”活動概要

登録者数 3名（障がい者1名、その家族2名）

個別相談数 8回（オンライン5回、対面3回）



個別相談やオンライン上での情報発信場面



ライフスタイル事業

<概要>

宮城県石巻市鹿妻地域で障がい児者とその家族が「障がいがあることを“ギフト”と思える瞬間と誰もが共に暮らせる地域社会」を実現するために、地域での多様な繋がりや経験を通して自分で選択できる指向性を培うことを目的とする事業です。

<背景>

設立時社員および役員の1名が鹿妻地域の住民さんのリハビリテーションを通じて地域社会に復帰していくことの大切さと暮らしの中で交流することやライフスタイルを共有することに感銘を受けた。鹿妻地域とのご縁を継続することがHito Rehaの事業化へ1歩となり、障がい児者とその家族が地域と共存できる、それを実現させることに寄与する事業として開始した。

<活動報告>

2020年7月から鹿妻地域内のフィールドワーク、各関係機関・企業との連携を図り、2021年1月までの活動は「withコロナ 草の根応援助成」を頂き活動を実施した。

ライフスタイル活動概要

開催数	5回（2020年10月2回、11月1回、12月1回、2021年1月回）
活動種別	スタンプラリー、高齢者と軽体操・お茶っこ、クリーン活動
開催場所	鹿妻コミュニティハウス、鹿妻南エリア（屋外）



成果物

<ウェブサイト>



<https://hitoreha.com/>

<ロゴデザイン>



Hito Reha のロゴには3つの意味があります。

- ①2つの「人」という形
- ②人の笑った口元の形
- ③頭文字「H」を柔らかくした形

メディア掲載

ラジオ	石巻ラジオ2回（いしのまき NPO 日和、ISHINOMAKI2.0 リアルボイス） FM ひらかた 1回
新聞掲載	4回（いしのまき NPO 日和、石巻かほく、読売新聞）
雑誌等掲載	3回（web 記事、冊子記事）
その他	石巻 2025 会議アフターコロナ登壇、

震災機に石巻移住 横山 翼さん(28)

東日本大震災 9年

「対話カフェ」や個別相談

障害者支援の法人設立

誰も取り残されない街に

【3-11のつどいで会場の準備を進める横山さん(左)】

東日本大震災後、石巻市に移住して障害者支援を続ける横山翼さん(28)は、被災地支援の法人「HitoReha(ヒトリハ)」を設立し、被災者の生活支援や、被災者の交流の場づくりを続けている。震災から9年が経ち、被災者の生活が徐々に回復しているが、被災者の生活が回復するまでには、まだまだ時間がかかると見られる。横山さんは、被災者の生活が回復するまでには、まだまだ時間がかかると見られる。横山さんは、被災者の生活が回復するまでには、まだまだ時間がかかると見られる。

HitoReha(ヒトリハ) (石巻市中央)

しよくば 拜見

一般社団法人 普通の日常障がい者に

「普通の日常障がい者に」は、石巻市中央2丁目の「普通の日常障がい者に」で、毎月1回開催される。主に月曜日から土曜日まで開催される。主に月曜日から土曜日まで開催される。主に月曜日から土曜日まで開催される。

助成金活用の報告とお礼

<with コロナ 草の根応援助成活動報告>

2020年9月～2021年1月までの助成金の使いみち（詳細）

- 賃借料（施設利用代等）：20800円
- 交際費（お菓子代等）：3555円
- 保険費（イベント保険）：9164円
- 講師謝礼（商店等協力費）：13000円
- 広告宣伝費（チラシ印刷代）：36500円
- 消耗品（コピー用紙等）：1635円

合計：84654円

寄付してくれた人へのメッセージ

この度、withコロナ草の根応援助成に御寄付を頂き誠にありがとうございました。お陰様で、障害児・者とその家族が街の人たちと新しく交流する機会が増えました。また、イベントに参加された皆様から「イベントに参加できてよかった、楽しかった」など沢山のコメントを頂きました。当法人もこの助成を機に石巻鹿妻地域で「ライフスタイル事業」という事業を立ち上げ、継続的に地域の中で障がい児者が沢山のひとと交流したり多様な経験ができるハブを創っていきます。本当にありがとうございました。



HitoReha

一般社団法人ヒトリハ

障がいを抱える方のチャレンジが人と地域を繋ぐ